

## インターンシップをされる方の流行性感染症調査について

当院では院内感染予防を目的として、全ての臨床実習者または見学実習者を対象に、流行性感染症（麻疹・水痘・風疹・流行性耳下腺炎）の調査を実施しています。

つきましては、この趣旨をご理解の上、下記の要領によりご協力をお願い致します。

### 記

1. インターンシップの申し込みをされる方は、別紙「**流行性感染症調査票**」に必要事項を記載のうえ、提出して下さい。
2. 感染の既往歴が確実なもの以外は抗体検査を実施し調査票に検査結果（5年以内、コピー可）と母子手帳のワクチン接種記録のコピーを添付のうえ、看護部宛てに郵送して下さい。
3. 後日、調査票の判定結果を報告します。抗体価が当院の基準を満たさなかった場合、ワクチン接種をお願いします。ワクチン接種後は3週間で実習が可能となります。なお、当院では日本環境感染学会のワクチンガイドラインを基準としています。

疾患名	基準を満たさない (陰性)	基準を満たさない (陰性ではない)	基準を満たす
麻疹 (はしか)	中和法で 1:4 未満 あるいは PA 法で 1:16 未満 あるいは EIA 法(IgG)で陰性	中和法で 1:4 あるいは PA 法で 1:16、1:32、 1:64、1:128 あるいは EIA 法(IgG)で ± ~ 16.0 未満	中和法で 1:8 以上 あるいは PA 法で 1:256 以 上 あるいは EIA 法(IgG)で 16.0 以上
風疹 (三日はしか)	HI 法で 1:8 未満 あるいは EIA 法(IgG)で陰性	HI 法で 1:8、1:16 あるいは EIA 法(IgG)で ± ~8.0	HI 法で 1:32 以上 あるいは EIA 法(IgG)で 8.0 以上
水痘 (水ぼうそう)	IAHA 法で 1:2 未満 あるいは EIA 法(IgG)で 2.0 未 満 あるいは中和法で 1:2 未満	IAHA 法で 1:2 あるいは EIA 法(IgG)で 2.0 ~ 4.0 あるいは中和法で 1:2	IAHA 法で 1:4 以上 あるいは EIA 法(IgG)で 4.0 以上 あるいは中和法で 1:4 以上
流行性 耳下腺炎 (おたふく)	EIA(IgG)法で陰性	EIA(IgG)法で ±	EIA(IgG)法で陽性

提出頂きました「流行性感染症調査票」は当院で適切に管理後、処理させていただきます。返却はいたしませんので  
ご了解下さい。